

報道関係各位

「キタハマミズム」^{ふなよせば}舟寄場OPEN、新型コロナ禍終息祈願 及び「川床安全祈願祭（川床開き）」～船上お祓い～

「水都大阪」を取り戻したい——2009年、任意の民間団体として日本で初めて河川地域の包括的占用を許可され、日本初の常設川床も実現した大阪川床「北浜テラス」ですが、今年さらに、眺めるだけの水辺から、水陸の結節点として「^{ふなよせば}舟寄場」の運営を始めます。（まずは利用船登録の募集のみ開始。利用開始は6月以降に状況を見て判断します。）

閉塞感漂う新型コロナウイルス禍ですが、早期終息を祈ると共に、終息後には多くの方ともしっかりとすてきな水都大阪を創りたいと存じます。こんな時期ですが取材応援頂けたら幸いです。

北浜テラスは、大阪の新たな風物詩として水辺に賑わいをもたらすことを目的に、北浜地域のテナントや建物オーナー、NPO、住民等からなる「北浜水辺協議会」（会長：大橋達夫集英連合振興町会長）が実施してきました。2009年3軒のお店から始まり現在は15店舗16川床になり、誰も寄りつかなかった幅3mの河川敷に今は毎年20万人が訪れるようになりました。しかし「川から来店できてこそ真の水都大阪の復活だ」と思っております。そのため2010年から大阪府さま、地域の方々と「北浜の水辺整備を検討する会」を設け、ずっと話し合ってきました。頓挫しても再起し、ようやく北浜テラスエリアに船着場ならぬ舟寄場を設けることが出来ました。舟寄場はライトアップ施設「キタハマミズム」の一角にできます。

当日は 毎年恒例の川床安全祈願祭（船上から各川床への安全祈願）に加え、新型コロナウイルス禍の早期終息も祈ります。

祈願祭終了後 キタハマミズム（雨天時は&ISLAND 店内）にて簡単な記者会見を行いたいと思います。

*2020年「川床安全祈願祭（川床開き）」（詳細は別紙参照）

タイムテーブル※1 令和2年3月27日（金）

9：30～ キタハマミズム※2 水辺の安全 及び 新型コロナウイルス禍終息祈願

10：00～ 土佐堀川へ出港※3 船上より全16川床の安全祈願

10：30 帰港@キタハマミズム舟寄場 ご祈祷関係者は解散

舟寄場についての記者会見

11：00 解散予定

※1 当日の天候等の事情により、予定の変更や中止の可能性があります。

※2 キタハマミズムへは「&ISLAND」（中央区北浜2-1-23）テラスよりお越し下さい。

※3 小型船につき乗船人数に限りがあります。ご希望の際は予めお知らせ下さい。

舟寄場取材お問合せ

北浜水辺理事会 舟寄場担当 山根エンタープライズ(株)山根・廣田・岩本

E-mail office@yamane-e.com 06-6538-4880 090-1147-8407(山根)